

開催趣旨

この度、岩手県盛岡市において第 17 回日本在宅医学会大会を開催する運びとなりました。

今大会は、日本在宅医学会の学術大会を盛岡市で開催するもので、全国各地から在宅医学・在宅医療に従事する医師、医療・保健・福祉の専門職や一般市民等、約 4,000 名の参加を予定しております。平成 25 年度開催の第 16 回大会では医師・歯科医師 945 名、看護師 721 名、リハビリ専門職 121 名、薬剤師 136 名、他 約 3,700 名の参加がありました。

◆基本コンセプト

人生の最期を過ごす場所として最近、家が見直されています。現在 8 割くらいの方は病院での死を迎えていますが、在宅支援診療所の活躍や訪問看護ステーションの増加と共に少しずつ家で亡くなる人が増えてきました。団塊の世代が高齢化を迎えるにあたり高齢者人口は急速に増加していきます。

今後、病院のベッドは増える見込みはありませんが、介護を受ける人、亡くなる人は確実に増えていくでしょう。何処で余生を過ごすか、何処で生を全うするかは大事な問題になります。ほとんどの人は住み慣れた家で最期まで過ごしたいと思っていますが、それを叶えられる地域はまだまだ少ないのが現状です。また高齢社会になり独居世帯や高齢者世帯が増え、最期まで家で過ごすことが困難になり、施設に入所する人が増えています。施設での看取りもまた大きな問題になるでしょう。

国が今後展開しようとしている地域包括ケアシステムが発展充実することで、病院医療ではできない地域での看取りが可能になってきます。在宅医療はその地域包括ケアシステムを支える根幹となり最期の砦です。

今大会を通じて、どの地域でも在宅医療で国民ひとりひとりの「生きかた＝逝きかた」を支えることができる地域包括ケアシステムの発展に寄与したいと存じます。

皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますよう心よりお願いする次第でございます。

第 17 回日本在宅医学会もりおか大会

大会長 木村 幸博

(医療法人葵会もりおか往診クリニック)

第 17 回日本在宅医学会もりおか大会開催概要

1. 大会名称 第 17 回日本在宅医学会もりおか大会
大会 HP <http://www.mhcclinic.jp/zt/>
2. テーマ 「生きたかた＝逝きかた」を支える在宅医療
3. 開催日時 平成 27 年 4 月 25 日（土）～26 日（日）
4. 開催会場 マリオス 盛岡地域交流センター
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1
アイーナ いわて県民情報交流センター
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1
5. 参加人数 4,000 名（予定）
6. プログラム 特別講演、シンポジウム、市民公開講座、一般講演、教育講演、ワークショップ、懇親会、企業展示等
7. 主催 日本在宅医学会
学会 HP <http://www.zaitakuigakkai.org/>
8. 大会事務局 第 17 回日本在宅医学会もりおか大会事務局 担当：井川、板垣
〒020-0066 岩手県盛岡市上田 1-3-10 イースタンキャッスル 1F
医療法人葵会もりおか往診クリニック・チームもりおか
TEL：019-681-7653 FAX：019-623-5566
E-mail:mzt@aria.ocn.ne.jp
9. お問い合わせ先 第 17 回日本在宅医学会もりおか大会運営事務局
名鉄観光サービス（株）盛岡支店内 担当：斉田、八重樫
〒020-0022 岩手県盛岡市大通 3 - 3 - 10 七十七日生盛岡ビル 9F
TEL：019-654-1058 FAX：019-654-1044
E-mail:zaitaku17-morioka@mwt.co.jp

企業協賛募集要項＜全協賛共通＞

1：募集する協賛

- ①ランチョンセミナー
- ②企業展示
- ③抄録集広告
- ④寄付金

2：申込期日 平成 26 年 7 月 1 日(火)～9 月 30 日（火）

お申し込みをいただいてから 7 日以内に、運営事務局より「お申し込み受付完了」のご連絡と請求書を送付いたしますので、期日までのご入金をお願いいたします。

7 日以内に連絡がなかった場合には、お手数ですが、下記問い合わせ先にご一報ください。

3：入金期限 平成 26 年 12 月 26 日(金)

4：申し込み方法：

大会 HP <http://www.mhccclinic.jp/zt/>「企業協賛のお願い」ページ内「申込」フォームから、または、申込用紙にご記入の上、FAX：019-654-1044 までお申し込み願います。

5：お支払い方法

入金期日までに、下記口座にお振込みいただきますようお願いいたします。

金融機関名	みずほ銀行 第五集中支店
口座番号	普通 0170624
口座名義	メイテツカンコウサービス（カブ）
	名鉄観光サービス（株）

※お振込手数料は、貴社にてご負担をお願いいたします。

6：その他

お申し込みいただきました書類は、名鉄観光サービス（株）個人情報保護ポリシーに基づき処理します。

7：お問合せ先

第 17 回日本在宅医学会もりおか大会運営事務局
名鉄観光サービス（株）盛岡支店内 担当：斉田、八重樫
〒020-0022 岩手県盛岡市大通 3 - 3 - 10 七十七日生盛岡ビル 9F
TEL：019-654-1058 FAX：019-654-1044
E-mail:zaitaku17-morioka@mwt.co.jp

＜ランチョンセミナー募集要項＞

1. 開催日時 平成 27 年 4 月 25 日(土)、26 日(日) 12:30～13:30 (60 分間)
準備時間:12:00～12:30 (30 分) 撤収時間:13:30～13:40 (10 分)
2. 開催会場 マリオス (盛岡地域交流センター 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)
アイーナ (いわて県民情報交流センター 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1)
3. 会場形式・費用・募集数

会場 (12:30～13:30)		収容人数 (名)	募集数		費用 (円) (1 日あたり・参加者飲食費込)
			4 月 25 日 (土)	4 月 26 日 (日)	
マ リ オ ス	大ホール	1,500	1	1	1,000,000
	小ホール	350	1	1	700,000
ア イ ー ナ	アイーナホール	500	1	1	800,000
	会議室	300	1		600,000
	会議室	150	2	4	400,000

4. 費用内訳
 - ・会場使用料(セミナー開催時間 60 分)
 - ・基本器材使用料
 - ・参加者飲食費 ※セミナー参加は事前登録制とし、お弁当等は主催者で適正数を準備します。

※費用に含まれないもの

- ・運営スタッフ(会場運営、進行、受付など、貴社にてご手配下さい)
- ・接遇費(講師・座長などの謝金・交通費・宿泊費など)
- ・会場内看板等

5. セミナー枠の決定

会場と開催日は、主催者で調整して決定いたします。御希望に添いかねる場合もございますが、あらかじめご了承ください。

6. 座長・演者・講演内容

座長・演者との連絡(講演依頼・謝金・旅費・宿泊費)については、貴社にてご手配ください。

合わせて、7. の抄録原稿の御依頼もお願いします。

7. 講師抄録原稿について 抄録原稿登録締切 平成 26 年 12 月 26 日 (金)

抄録集に、ランチョンセミナータイトル、共催社名、座長名、演者名、ご略歴、抄録を掲載します。

- ・抄録は、大会 HP「企業協賛のお願い」 ページ内「ランチョンセミナー抄録」フォームより登録をお願いします。

<企業展示募集要項>

1. 展示会開催日時

平成 27 年 4 月 25 日(土) 9:00～18:30(予定)

平成 27 年 4 月 26 日(日) 9:00～16:00(予定)

2. 開催会場 アイーナ 4F 県民プラザ

(いわて県民情報交流センター 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1)

3. 仕様と料金

仕様 1 小間：幅 2m×奥行 2m(予定) 全 22 小間

出展料金 2 日間 300,000 円(1 小間あたり)

※1 企業 2 小間までのお申し込みとさせていただきます

※ご協力いただくご担当者様の交通費・宿泊費等は各社にてご負担下さい。

※展示会場の設営は、業者様ごとに行っていただきますようお願いいたします。

※大型の物・重量のある物の展示をご希望の業者様は、事前にご相談下さい。

4. 小間の配置

小間の割り当ては、申込締切後に主催者で決定いたします。

5. 補償

出展業者及びその委託業者が、他社の小間・展示物、会場内の設備および人身等に損害を与えた場合や、展示の延期・中止における出展業者への影響や発生する費用等は、すべて出展業者の責任において対処して下さい。

6. 搬入・搬出のスケジュールについて

搬入・設置時間：平成 27 年 4 月 24 日(金) 14:00～18:00

撤収・搬出時間：平成 27 年 4 月 26 日(日) 16:00～17:30 ※時間前の搬出はご遠慮ください。

※展示の詳細手順につきましては、平成 27 年 1 月～2 月頃に指定業者より御担当者様宛個別にご連絡いたします。

＜抄録集広告掲載募集要項＞

1. 広告掲載誌 第 17 回日本在宅医学会もりおか大会抄録集
2. 規格と部数 A4 版／5,000 部（予定）
3. 抄録集印刷費 5,000,000 円（@1,000 円×5,000 部）
4. 配布対象者 日本在宅医学会会員、学術大会参加者及び関係者
5. 発行日 平成 27 年 4 月 25 日（土）～26 日（日）

6. 広告サイズ及び料金

広告サイズ	広告料（円）	募集数
A4 版 1 ページ	100,000	20
A4 版 1／2 ページ	50,000	20

7. 広告掲載ページについて

広告掲載ページ割等は、申込締切後に主催者で決定いたします。

8. 原稿入稿について

- ・ 入稿締切：平成 26 年 12 月 26 日（金）

※入稿は、運営事務局より「お申し込み受付完了」のご連絡後にお願いいたします。

- ・ 入稿方法

※運営事務局宛て、メールか郵送でお送りいただくようお願いします。

メールでお送りいただく際は、件名に「抄録集広告原稿」とご記入下さい。

- ・ 規格（該当のサイズで作成して下さい）

A4 版 1 ページ サイズ 横 173mm×縦 260mm

A4 版 2 分の 1 ページ サイズ 横 173mm×縦 125mm

- ・ 入稿形式

イラストレータ・PDF・オフィス系ソフト（ワード・エクセル・パワーポイント等）

使用アプリケーション名とバージョンを必ず明記し、文字のアウトライン化をして下さい。

＜メール＞確認用 PDF を添付して下さい。

＜郵送＞CD-R にてデータをお送り下さい。鮮明な清刷のプリントアウト紙を添えてください。

＜寄付金のお願い＞

第 17 回日本在宅医学会もりおか大会の運営資金としての寄付金のご協力をお願いいたします。

1. 寄付金額 1 口 10,000 円（何口でも結構です）

2. 抄録集への掲載（予定）

ご協力いただきました企業・団体名を第 17 回日本在宅医学会大会抄録集に掲載いたします。

日本在宅医学会：設立趣意書

医療を取り巻く様々な社会環境や疾病構造が変化するなかで、医療現場や一般の方の「在宅医療」に寄せる関心や注目が更に強くなっています。こうした現実をふまえ、在宅医療の客観的評価や在宅医療を担っていく医師の教育・研修等が課題となっています。

私共は 1994 年以来、在宅医療に関心を持ち実践している医師が集い、「在宅医療とは何か」を考え、医学の一専門分野としての「在宅医学」を構築していく会として、「在宅医療を推進する医師の会」を発足させ、活動してまいりました。少人数の会ではありましたが、往診同行など直接現場を見たり、症例検討などを通して实际的な発表・議論を重ねながら研鑽してまいりました。東京ばかりでなく地方でも会を開催し、全国の様々な医師とのネットワークを構築してまいりました。その中で在宅医療に教科書はなく、多くの医師が情熱と自らの経験をもとに手探りの状態で在宅医療を進めているという現実直面し、在宅医療を客観的根拠にもとづく医学として臨床面・学術面双方から検証する必要性を痛感しております。そこで今回、在宅における「客観的根拠に基づく医療（Evidence-based Medicine）」の確立を目的に「日本在宅医学会」を設立することにいたしました。私たち医師をはじめ在宅医療に関わる多くの人の理念・知識・経験を集積し、一般の外来診療や病院等の施設内の医療とは異なる「原理 Principle」を模索し、それをもとに在宅医療を評価し、展望する在宅医学を確立し、在宅患者の“生活の質”の向上に努めたいと考えております。「在宅医療を推進する医師の会」の率直に議論できる雰囲気を継承し、「参加する方が自由に発言し、研修していける場」として会を運営していく所存です。そして、在宅医療を Interesting で Exciting と感じる医師・医療者を増やしたいと考えております。どうかこの趣旨をご理解いただき、多くの方に参加していただけるようお待ちしております。

役員一覧

役職	氏名	所属
顧問	日野原 重明	聖路加国際病院 理事長
顧問	佐藤 智	ライフケアシステム 会長
代表理事	前田 憲志	大幸砂田橋クリニック
副代表理事	石垣 泰則	城西神経内科クリニック/コーラルクリニック
副代表理事	平原 佐斗司	東京ふれあい医療生協 梶原診療所 在宅サポートセンター
監事	前沢 政次	京極町国民健康保険診療所
監事	辻 彼南雄	ライフケアシステム

理事	一戸 由美子	河北医療財団 東京・杉並家庭医療学センター
理事	今村 昌幹	沖縄県立八重山病院 医療部長
理事	飯島 勝矢	東京大学 高齢社会総合研究機構
理事	大石 善也	大石歯科医院
理事	大城 一	医療法人社団大法会 遠江病院
理事	太田 秀樹	医療法人アスムス おやま城北クリニック
理事	荻野 美恵子	北里大学内科Ⅲ（北里大学東病院 神経内科）
理事	奥山 尚	奥山内科クリニック
理事	小野 宏志	坂の上ファミリークリニック
理事	小野沢 滋	北里大学病院 患者支援センター
理事	川越 正平	あおぞら診療所
理事	川島 孝一郎	仙台往診クリニック
理事	木下 朋雄	曙光会 コンフォガーデンクリニック 院長
理事	木村 琢磨	北里大学医学部総合診療医学
理事	木村 幸博	もりおか往診クリニック
理事	葛谷 雅文	名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学（老年内科）
理事	草場 鉄周	医療法人北海道家庭医療学センター
理事	坂本 仁	医療法人社団 坂本医院 院長
理事	白髭 豊	医療法人 白髭内科医院
理事	鈴木 央	鈴木内科医院
理事	田城 孝雄	放送大学 教養学部 教養学科 生活と福祉コース
理事	田中 茂樹	蒲田リハビリテーション病院
理事	田村 学	医療法人学縁会 おおさか往診クリニック
理事	茅根 義和	東芝病院 緩和ケア科
理事	鶴岡 優子	つるかめ診療所
理事	永井 康德	医療法人ゆうの森 たんぽぽクリニック
理事	服部 信孝	順天堂大学脳神経内科 教授
理事	原 龍馬	原歯科医院
理事	古屋 聡	山梨市立牧丘病院
理事	宮森 正	川崎市立井田病院かわさき総合ケアセンター
理事	森 清	村山大和診療所
理事	泰川 恵吾	Dr. GON 診療所
理事	山路 義生	医療法人社団友志会在宅療養支援診療所ライフケア・クリニック希望（のぞみ） 院長
理事	山中 崇	東京大学医学部在宅医療学拠点
理事	梁 広石	順天堂東京江東高齢者医療センター
理事	横山 和正	順天堂大学脳神経内科
理事	和田 忠志	医療法人社団実幸会 いらはら診療所 在宅医療部長

第 17 回日本在宅医学会もりおか大会 収支予算書

1. 収入の部

費目	予算額 (収入見込額)	摘要 (積算根拠)
参加入場費	22,455,000	4,000 名見込
企業協賛費	14,600,000	ランチョンセミナー 8,000,000 @1,000,000×2 会場=2,000,000 @800,000×2 会場=1,600,000 @700,000×2 会場=1,400,000 @600,000×1 会場= 600,000 @400,000×6 会場=2,400,000 企業展示 6,600,000 @300,000×22 小間
抄録集広告費	1,500,000	
抄録集費	1,000,000	@1,000×1,000 部
寄付金	500,000	@10,000×50 口
助成金	3,000,000	
昼食費 (お弁当のみ申込み分)	2,000,000	@1,000×2,000 食
懇親会費	2,500,000	@10,000×250 名
合計	47,555,000	

2. 支出の部

費目	予算額	摘要 (積算根拠)
会場費	4,000,000	アイーナ使用料 3,000,000 マリオス使用料 1,000,000
大会運営費	9,202,150	看板関係 1,302,000 会場備品借用料 3,286,000 その他備品借用費 1,677,350 登録システム管理使用料費 900,000 スタッフ人件費 1,960,000 イベント保険料 76,800
昼食費	6,900,000	ランチョンセミナー@1,000×4,900 食 お弁当のみ @1,000×2,000 食
講演料・旅費・宿泊費	9,600,000	講演料 2,600,000 旅費 5,000,000 宿泊費 2,000,000
印刷費	7,400,000	抄録集 @1,000×5,000 部 参加証 @150×4,000 枚 チラシ作成・印刷 @20×40,000 枚 封筒作成・印刷 @50×20,000 枚
広報宣伝費	2,200,000	ラジオコマーシャル 1,200,000 ホームページ作成管理費 1,000,000
事務局費	1,630,000	通信費 430,000 郵送料 500,000 会議費 700,000
備品費	1,500,000	スタッフ腕章 500,000 その他雑費 1,000,000
費目合計	42,432,150	(消費税込 45,826,722)
消費税	3,394,572	費目合計の 8%
予備費	1,728,278	
合計	47,555,000	